

伸びゆく子

栗東市立大宝東小学校だより No.9

令和6(2024)年11月29日

児童数 353名

心あたたか活気みなぎり、仲間と共に伸びゆく子

だれにでも優しい子 いきいき学ぶ子 うたとつながる子 がんばりぬく子

たくさんのご参加ありがとうございました

～大宝東学区ふれあいフェスタ・授業参観・学校説明会～

11月17日(日)の大宝東学区ふれあいフェスタ、11月20日(水)の授業参観・学校説明会には、多数の保護者の皆様にご参加いただきました。本当にありがとうございました。ふれあいフェスタ、授業参観、両方に共通するテーマは「人権」でした。本校では、様々な機会を通じて「互いの存在を尊び、どの人も幸せに生きるためにどうすればよいか、自分には何ができるのか」について、子どもも大人も共に考えているところです。12月には人権週間の取組も始まります。この機会に、ご家庭におかれましても授業や諸活動でお子様の人権についてどのようなことを考え取り組んだのかについて関心を寄せていただけましたら幸いです。



今年もふれあいフェスタの様子。ありがとうございました。

「自分は自分であって大丈夫と肯定的に受け止める」—高めたい自己肯定感—

11月は、校外学習等の行事や学習活動がたくさんありました。楽しみが多い月ですが、人間関係上のトラブル等も多くなる月でもありました。泣いたり、怒ったりしている様子から、「この子の思いの裏側にあるのは何かな…」といろんな方法で探してみると、ある人は勉強につまづいていて、自分に自信が持てなくなっていたり、ある人は、仲良くしたいのにお友達にその思いを素直に伝えられていなかったり、またある人はお友達の何気ない一言が気になって、不安になっていたりと、トラブルの背景には色んなことがあります。放課後に教職員間で情報交換を行い、一人ひとりがおかれている「今、ここ」の状況を把握するとともに、色んな先生が声かけや働きかけを意図的に行って、不安な気持ちが吹き飛ばすようにしています。

「自分は自分であって大丈夫」—自らの存在を肯定的に受け止める感情を自己肯定感と言います。この感情が高くなれば、少々のことではめげない気持ちが生まれるとともに、自分を尊重するように他者も尊重できるようになると言われています。また、自己肯定感が高いと感情が安定し、物事を肯定的に捉えることができ、何事にも意欲的になれるとも言われています。

私のつたない経験から、この自己肯定感、周囲の大人の働きかけ次第で加速度的に向上するものではないかと考えます。学校においては、学校や学級のルール(ひいては社会規範)について場面をとらえてその都度指導する一方で、一人ひとりの自己肯定感を高めるために、「どんな時もあなたの味方」という思いを子どもたちに伝えること、成長の瞬間を見逃さず心をこめてほめること、その子その子の努力のプロセスを結果以上に評価し認めること、子どもの思いに耳を傾け、まずは受容すること、そして何より「あなたは大切な存在だ」といような方法で伝え、子ども自身が「そうなんだ」と実感できるようにすることを実践していきたいと思っています。

最近読んだ本に、画家の山下清さんの通った学校、八幡学園には、創設者の掲げた標語があり、その標語は、「踏むな 育てよ 水そそげ」だということを知りました。どの子もその子らしさがあり、その子の育とうとする芽(きらりと光る力)を踏まずに、大切に育てよ、そしてそれぞれの子どもの成長に必要な水を注げという教えだということを知りました。「踏むな!」とは かなりストレートな標語なのですが、最近では、教室を見て回る私が、心の中でつぶやく大切なキャッチフレーズとなっています。



校長 中川 章子

3年生校外学習

～歴史民俗博物館・琵琶湖博物館～

歴史民俗博物館では、4つ(火吹き・竿ばかり・わらぞうり・あかり)の昔体験を行いました。栗東市の現在の様子と、昔の様子を写真で比較したときは、「こんなに変わったの?」と驚きの声があがりました。琵琶湖博物館では、人々の生活の移り変わりについての展示を見学しました。

昔の人々の知恵や工夫、さらには昔の人の生き方や地域社会とのかかわりについて学ぶ、良い機会となりました。



5年生フローティングスクール

天気も良く、船から見える景色の美しさに、子どもたちは目を輝かせていました。同乗してい



た矢倉小学校の子どもたちと共に学習や活動に取り組むなかで、お互いにすっかり打ち解け、温かな友情を育みました。琵琶湖学習を通して、これからも環境を大切にしていきたいという気持ちを持ち続けてほしいと願っています。

6年生薬物乱用防止教室

少年センター、草津警察署の方にお越しいただき、薬物乱用教室を行いました。具体的な事例を通して薬品の正しい使い方や危険薬物について知り、誘惑に負けず、自分で判断することの大切さを学びました。



第3回避難訓練

11月13日(水)に避難訓練を行いました。今回は、地震が発生し、家庭科室で火災が起きたという想定です。いざというときに落ち着いて行動ができるよう、子どもたちには訓練の時刻を知らせていませんでしたが、緊急放送をよく聞き、自ら判断して行動することができました。職員も消火班や児童誘導班などに分かれ、実際の場面を想定して訓練を行いました。

運動場に避難してからの人数確認も前回よりもスムーズで、訓練を重ねることの大切さを感じました。今後も様々な場合を想定した訓練を行い、自分の命を自分で守ることのできる力を育てていきたいです。



12月の予定について

◎予定に変更が生じる場合がありますが、ご了承ください。

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 12月 2日(月) | 委員会⑥ |
| 12月 3日(火) | 5年校外学習 |
| 12月 4日(水) | 6年マザーグースお話し会 |
| 12月 5日(木) | ココロの健診日
4年菜飯田楽給食
6年がん教育 |
| 12月 9日(月) | 1・6年ペア交流・えんぴつ屋さん、クラブ |
| 12月10日(火) | 2・5年えんぴつ屋さん |
| 12月11日(水) | 3年認知症サポーター講座⑤
6年食に関する指導③④ |
| 12月12日(木) | 3・4年えんぴつ屋さん |
| 12月13日(金) | わかば「おとさぼ」④⑤ |
| 12月17日(火)～20日(金) | 個別懇談会/午前5時間授業
全校 13:30 下校 |
| 12月20日(金) | 給食終了 |
| 12月23日(月) | 2 学期終業式/3 時間授業
全校 11:50 下校 |
| 12月24日(火)～1月6日(月) | 冬季休業 |

お願い

今年度(3月まで)中に転居予定のある方は、来年度の学級数に関わりますので、できるだけ早く担任へ連絡してください。予定の情報でも結構です。よろしくお願いいたします。